

大畑少年センター（設置目的）◎集団生活及び遊びを通じた健全育成
◎豊かな体験活動によるたくましい成長

大畑少年センターの現状

- 利用対象は市内の小学校、中学校又は中等教育学校前期課程の生徒と指導者
- 自主事業で、違う学校の子どもが交流できる場の提供
- 野外炊飯、テントを外に張り宿泊体験（街中でも自然体験を実施）
- 利用者数（別紙）

移転によりサービス維持の向上を図るための課題

- ①利便性のハンデ
- ②ターゲット（顧客・固定客）の設定
- ③ニーズに対応した利用者プログラム

新施設に向けて

○「海岸」「砂浜」「松林」等地の利を活かすためのソフトとそれに伴い、必要と思われる設備

○特に平日の利用者、冬期の利用者のためのソフトとそれに伴い、必要と思われる設備

○創造ファクトリーとの共有部分を考えながら現在の大畑少年センターにプラスした方がよいと思われる設備

○その他